

日本語を組むときの基本

禁則の話

記号の話

デザ InDesign
DITHER いんでざいん

<http://www15.ocn.ne.jp/~preopen/>

2010年8月27日 お~まち 作成

禁則の話

「強い禁則」と「弱い禁則」
違いを理解してますか？

禁則には

行頭禁則

行末禁則

分離禁止

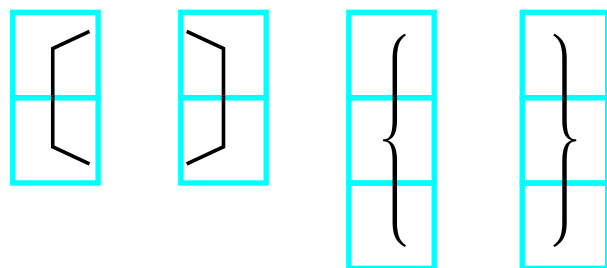
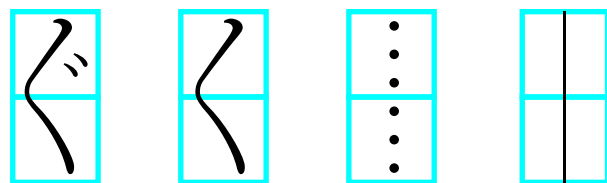
の3種類がある

これは事象を正しく捉えていない

全て「分離禁止」である

決め事①

1 文字長（全角）を超える長さを持つ文字で、複数の活字（文字コードの数）で形成されるものは、分離禁止



「く」「ぐ」は大返しと
いう。（タテ組専用）
使用例
はいくわかりました
かえすぐもよろしく
それぐの気持ち

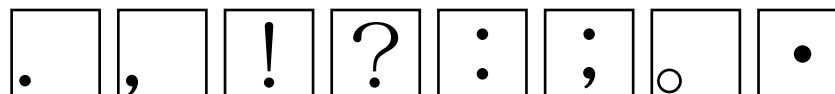
決め事②

文の区切りとなる記号は、
前の文字と分離禁止（≡行頭禁則）

タテ組



ヨコ組



使い方によっては以下の記号も含まれる

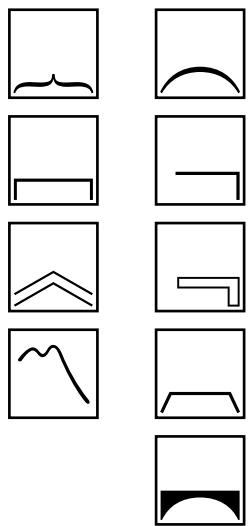


携帯の絵文字が Unicode 化されると
さらに増えることに

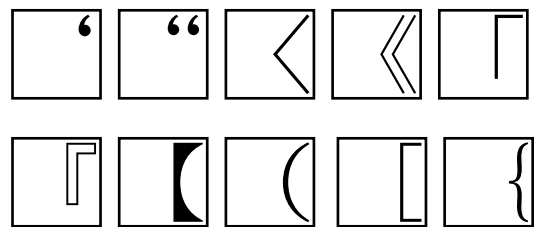
決め事③

文字のまとまりの始まりを示す記号は、
次の文字と分離禁止（≡行末禁則）

タテ組



ヨコ組

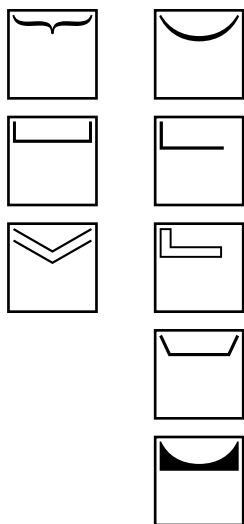


これは「うたひっかけ」という。歌やせりふの始まりに使う記号（タテ組専用）。残念なことに、これを標準で禁則文字に含めている組版システムを私は見たことがない。

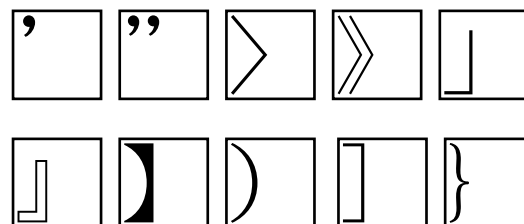
決め事④

文字のまとまりの終わりを示す記号は、
前の文字と分離禁止（≡行頭禁則）

タテ組



ヨコ組



決め事⑤

繰り返し記号は、前の文字がないと発音できないので、
前の文字と分離禁止（≡行頭禁則）

々 〉 ゞ 丶 ゞ 々

└──┘
タテ組専用

決め事⑥

前の文字がないとうまく発音できない文字（長音・促音・拗音など）は、前の文字と分離禁止（≡行頭禁則）

ー つつ やゆよ ヤユヨ アイウエオワ

決め事⑦？

決め事⑥のついでに、小さく表記する文字も、前の文字と分離禁止（≡行頭禁則）

あいうえおわ カケ

特に「カ」「ケ」は、ひらがなの「か」または漢字の「箇」と置き換えても問題がないので、前の文字と分離禁止にしなければならない理由はない。

決め事⑧

アラビア数字列および小数点記号・桁区切り記号は、
分離禁止（≡連数字処理）

決め事⑨？

通貨記号（¥ \$ £ € など）は、続く数字と分離禁止

決め事⑩

単位記号のうち（°'″）は、数字がないと分からないので
前の数字と分離禁止

決め事⑪？

そのほかの単位記号（%℃など）も、
前の数字と分離禁止

決め事⑫



特定の文字の組み合わせで特別な意味を持つものは、
分離禁止

:-) :-(- :-D :-P ;-)

(^_^) (°o°) (T_T) (^_^;

(•∀•) Σ(°Д°;) (´•ω•`)

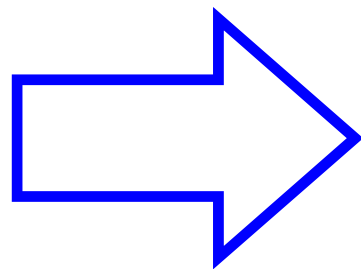
m(_ _)m orz ○|▭|_

読みやすさを考えた結果、多くの分離禁止の決め事ができました。これらをほぼ全て適用することが、いわゆる「強い禁則」になります。

ところが……

禁則処理適用前

「
と
い
う
叫
び
声
が
遠
く
そ
の
と
き
」
キ
ャ
ー
ッ
!



禁則処理（追い出し）適用後

「
キ
ャ
ー
ッ
!
」
と
い
う
そ
の
と
き

これではかえって読みにくい

ということで、1行の長さが短い場合には、全ての分離禁止の決め事を適用するには無理がある。それは、現代の日本語では長音・促音・拗音が連続して使われることが非常に多いため。だから「決め事⑥」（ついでに⑦も）はやめよう、これが「弱い禁則」になります。

言葉が時代によって変わるように

文字も変化する。

だから禁則も変化する。

最終的には、個々の判断に

ゆだねられる。

記号の話

タテ組なのにヨコ組みで原稿が入ってきた。さあ、どうする？

本来はデザイナーの前段階で編集者が行う**原稿整理**という仕事だが、不幸にも自分で行う羽目になってしまった場合、用字・用語の原則を持っているかどうか問われる

例① 8月23日(木)、某印刷(株)に

① 8月23日(木)、某印刷(株)に

② 8月23日(木)、某印刷(株)に

③ 8月23日(木)、某印刷(株)に

④ 8月23日(木)、某印刷(株)に

⑤ 8月23日(木)、某印刷(株)に

⑥ 8月23日(木)、某印刷(株)に

例② 20世紀末の1998年、

① 20世紀末の1998年、

② 20世紀末の1998¹年、

③ 20世紀末の1998年、

④ 二〇世紀末の一九九八年、

⑤ 二十世紀末の一九九八年、

⑥ 二十世紀末の千九百九十八年、

⑦ 20世紀末の1998年、

例③ 記録は3.47^{メートル}でした

① 記録は3.47^{メートル}でした

② 記録は3.47^{メートル}でした

③ 記録は3.47^mでした

④ 記録は3.47^mでした

⑤ 記録は3.47^{メートル}でした

⑥ 記録は3.47^{メートル}でした

⑦ 記録は3.47^mでした

⑧ 記録は三・四七^{メートル}でした

例④ 窒素酸化物“NO_x”の影響

① 窒素酸化物“NO_x”の影響

② 窒素酸化物“NO_x”の影響

③ 窒素酸化物“NO_x”の影響

④ 窒素酸化物“NO_x”の影響

⑤ 窒素酸化物“NO_x”の影響

⑥ 窒素酸化物“NO_x”の影響

⑦ 窒素酸化物“NO_x”の影響

⑧ 窒素酸化物「NO_x」の影響

ヨコ組→タテ組のポイント①

西欧由来の記号類

！？……日本語化しているのでそのまま使用可

“ ” ; ……日本語化が未熟なので使用は疑問

“ ” は「」に置き換えたほうが見やすい

ヨコ組→タテ組のポイント②

ヨコ組から作られた全角の単位記号

% °C mm cm km mg kg cc m² など

そのままタテ組では使用に難がある

発音や意味で置き換えたほうが無難

°C→摂氏○○度 m²→平方メートル

ヨコ組→タテ組のポイント③

ヨコ組から作られた全角の合字・省略文字

No.K.K.TEL(株)(有)(代)明治大正平城 など

そのままタテ組では使用に難がある

省略しない形に戻せればそれがベスト

ヨコ組→タテ組のポイント④

ヨコ組から作られた組み文字

ミ_リキ_{ロチ} セン_{トルム}メー_{ンル}グラ_{タルトルト}ト アー_{リー}ヘ_{ルト}クリ_{ルト}ツ_{ルト}ワ_{ルト}ツ_{ルト}カ_{ルト}ロド セン_{ルト}パー_{ルト}ミ_{ルト}リ_{ルト}ペー_{ルト} など

元々新聞で文字数を減らすために考えられた

新聞やそれに近い雑誌以外では使わない

使うのであればタテ組用のものを

ヨコ組→タテ組のポイント⑤

化学式など上付・下付文字がある場合

H_2O 、 O_2 、 RH^+ 、ダイヤル Q^2 など

発音どおり表記するのが基本の考え方

全部または一部をカタカナにする手もある

下付文字は右に添えることも多い

ヨコ組→タテ組のポイント⑥

数字

- 縦中横
- 全角で表記
- 漢数字のみ（一三四五六七八九〇、・）
- 漢字で表記（百、万なども使う）

今のところ正解はないので、

状況に応じて使い分けましょう